

大学生のみなさまへ 大阪府警からのお知らせとお願い

大阪府内・**強制わいせつ**・認知件数

平成28年

936件



平成29年

777件

「強制わいせつ」とは？

例えば、暴行（路地裏に引っ張られたり、後ろから押し倒す等）や、脅迫（凶器を示したり、「おとなしくしろ、ケガするぞ！」と脅す等）をして、わいせつな行為をする犯罪です。

この**777件**は……………**全国最多**

過去5年間で最も多かった平成25年と比べると、572件（約42%）減少していますが、未だ全国最多となっています。

被害者の年代別は、・20歳代、10歳代が全体の・**約70%**

被害の時間は・午後9時～午前1時の間・・**約40%**

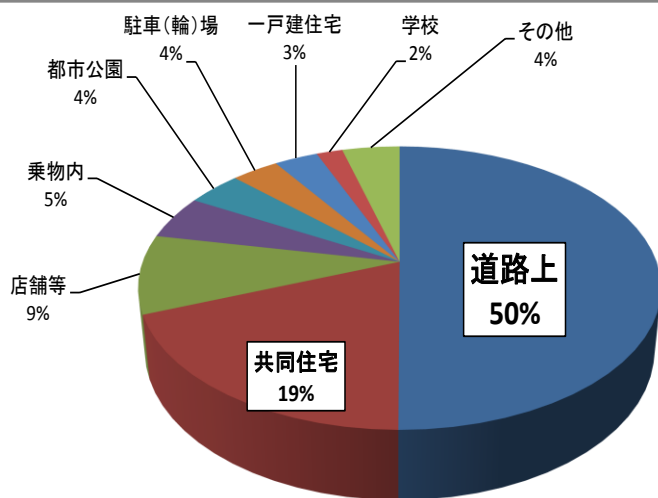
被害の場所は…………道路上…………**約50%**

認知件数とは、警察に被害の届出がなされた件数のことです。

特に性的な犯罪の場合、被害に遭われた方が届出をされないケースが大変多いものと推測されます。

強制わいせつ発生状況(平成29年中)

発生の多い場所



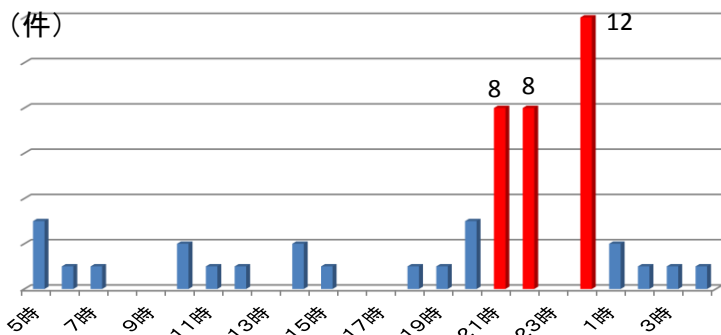
発生場所は、

**道路上が約50%、
共同住宅が
約19%**となっています。

共同住宅とは、

一つの建物の中に複数の世帯が入居している集合住宅のことで、マンションやアパート等です。

大学生・短大生の被害時間・場所



**21時台から0時台の
道路上での発生が
多いです。**

どんなときに、どこで、どのような被害にあっているのか

どんなときに・・・

- ・アルバイトからの帰宅途中
- ・友達と遊んだ後の帰宅途中

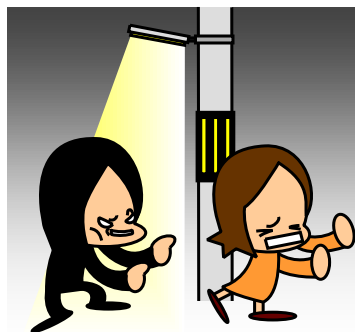
どこで・・・

・道路上で

どのような・・・

・後方から抱きつかれるケース

が多くなっています。



・携帯電話を使用しながら、イヤホンで音楽を聴きながら、などの「**ながら歩き**」中の被害も多発しています。

・マンションの敷地内でも安心はできません！

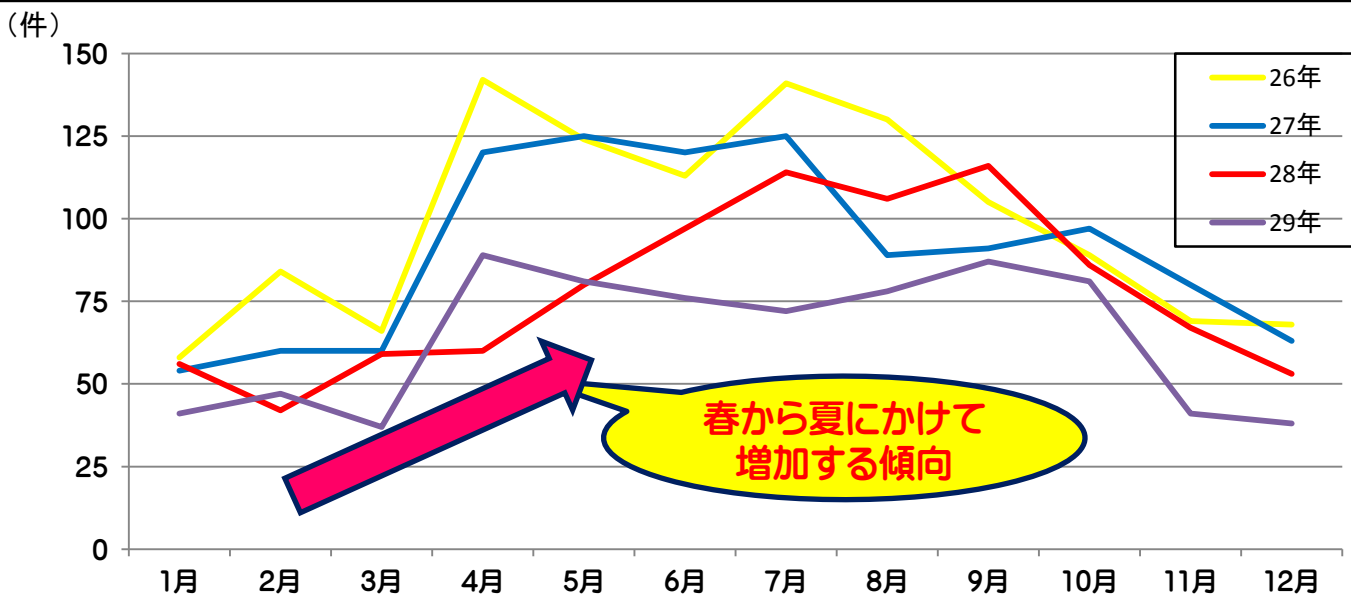
エントランス、エレベーター、通路、階段等の共用スペースでも被害が発生しています。**家の中に入って鍵を閉めるまで周りに不審者がいないか注意！**

・就寝中に鍵の掛かかっていない玄関や窓から部屋の中に侵入されて、強姦性交等や強制わいせつの被害に遭うケースも発生しています！

在宅中でも施錠は確実に！特に寝る前には鍵がかかっているか必ず確認！

※高層階の部屋でも侵入されています！

強制わいせつ月別認知状況(過去4年)



防犯ブザーを活用しましょう！

被害に遭いそうになったときに大声を出して、犯人が逃走したケースがありますが、恐怖で声が出なかったり、大声を出しても、犯行が中断されなかったりというケースもあります。

いざという時のために、「**防犯ブザー**」の活用が効果的です。

いざという時のために！！



- ・外出時には携帯しておきましょう。
- ・すぐ使えるように、鞆の持ち手に装着したり、手に持つようにしましょう。
- ・いざという時に備えて、シミュレーションしておきましょう。
- ・電池切れ、故障等がないか、日頃から点検しておきましょう。

あなたの通う大学(短期大学)は、 「防犯キャンパスネットワーク大阪」参加校です！

女子学生を性犯罪被害から守るために、大学・短期大学と大阪府警察が連携する「防犯キャンパスネットワーク大阪(通称BCN)」が、平成25年9月に設立されました。

大阪府警察からの性犯罪発生情報等の発信や、担当者会議の開催等、ネットワーク内において情報共有や、性犯罪被害防止対策を推進しています。



「防犯キャンパスネットワーク大阪(通称BCN)」

とは？



全参加校には、万が一性犯罪被害に遭った時に、身近な環境で安心して相談してもらえるよう、警察本部で講習を受けた女性職員が対応する、女性被害相談窓口が設けられています。

このネットワークは、学生の皆さんに「安全・安心なキャンパスライフ」を送ってほしいという思いで運営されています。ぜひ、BCNを有効活用し、安心して楽しいキャンパスライフを！

大学生・短大生の強制わいせつ被害は、BCNが発足された平成25年の認知件数に比べると、平成29年中の認知件数は約42%減少しています。ですが、まだまだたくさんの学生が被害に遭い、いやな思いをされています。

大学等で行った防犯啓発キャンペーンでは、学生の皆さんも参加して、「被害に遭わないように」と呼びかけてくれました。

今後も皆さんとともに、性犯罪の被害を少しでも減らしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。